



簡易型

# UHFテナーセット (家庭用)

UHF TENNA SET

UHF ch13~62

## UDC2AG-SET

UHF放送を受信するためのUHF全帯域用アンテナで、地上デジタル放送受信に最適です。

コンパクトですから、ベランダや軒先にも取付けられます。

オートブースター内蔵

F型端子

### 構成部品

- UHFアンテナUDC2AG…1台
- 電源部 ……1台  
(壁面取付用木ネジ2本付属)
- サイドベース ……1個  
(フェンス・壁面兼用取付金具)
- 低損失75Ωケーブル(4C)…15m  
(片端にF型コネクター・防水キャップ付)
- F型コネクター ……1個  
(4Cケーブル用)
- TV接続ケーブル(4C)…1m  
(両端にF型コネクター付)
- 結束バンド ……2本  
(ケーブル固定用)
- ケーブルステップル…5個  
(4Cケーブル用)

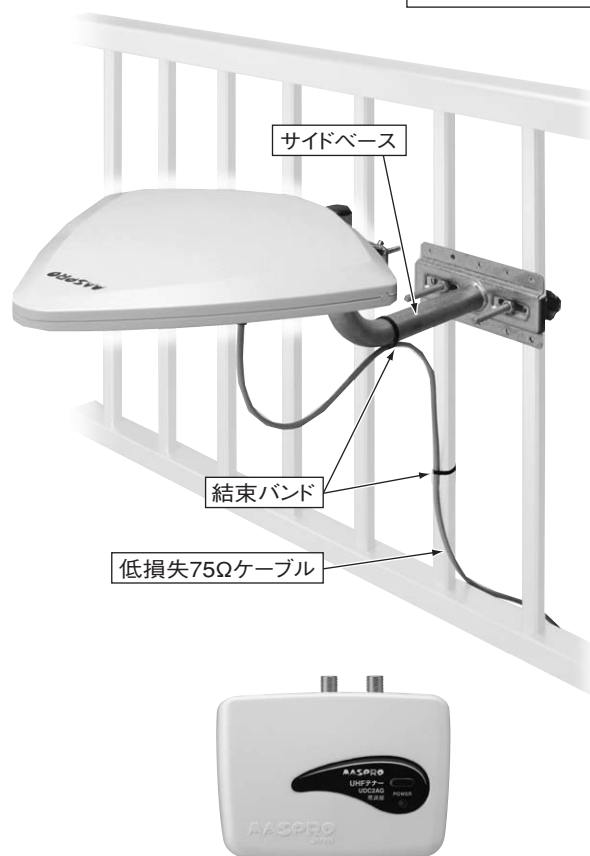
## U-BIRD

ユーバード

取扱説明書

水平偏波用

75Ω用



電源部：屋内用  
(屋外では使用しないでください)

## 優れた性能と機能

### UHF自動利得調整機能付ブースター内蔵

マスプロ独自のUHF自動利得調整回路により、地上デジタル放送への移行期で、送信出力レベルが段階的に上がったときでも、良好に受信できます。  
(特許出願中)

### 優れた耐候性

アンテナが樹脂製のレドームに収納されていますから、耐候性に優れています。

### 多様な取付方法が可能

付属のサイドベースはフェンス・柱・桁・壁面・軒下などに取付けられますから、設置場所を選びません。また、アンテナのマスト固定金具は、22~42.7mmのマスト径に対応しますから、市販のほとんどのマストに取付けられます。

### トラッキング防止構造

電源部のACプラグの刃は、根元を難燃性の樹脂でコーティングしてありますから、トラッキング現象が起こりにくい構造です。



### BS・110°CSアンテナへの電源供給が可能

電源部は、最大0.4Aの電源容量がありますから、BS・110°CSアンテナにも同時に給電できます。

マルチメディアの  
**MASPRO**  
＝マスプロ電工＝

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

## 絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。  
図の中に注意内容(左図の場合、警告または注意)が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為を示しています。  
図の中や近くに禁止内容(左図の場合、分解禁止)が描かれています。

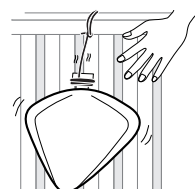


●記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。  
図の中に指示内容(左図の場合、ACプラグをACコンセントから抜く)が描かれています。

## アンテナ取付作業 安全上のご注意

### 注意

●アンテナを取付けるときや方向を調整するときは、落下防止のため、アンテナや取付金具・工具をヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。



●高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また、屋根に登ると、思ったより高く感じられ、足場も不安定です。滑らないように、充分気をつけて作業してください。



●雨降り・強風など、天候の悪い日の取付作業は非常に危険ですから、絶対にしないでください。また、夏の炎天下では、屋根が非常に熱くなっていますから、注意してください。



●感電防止のため、アンテナは電線(電灯線・高圧線・電話線など)からできるだけ離れた(万一、倒れても電線に触れない)場所に設置してください。



●台風や大雪などによって、アンテナ・取付金具・マスト・ルーフベース(屋根馬)・支線などに異常があったり、ボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか、必ず点検してください。また、アンテナが破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、アンテナや取付金具などの部品が、破損、落下して、けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。

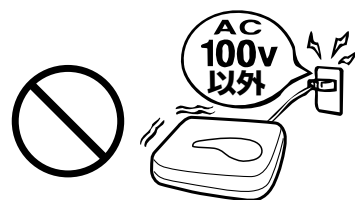


# 安全上のご注意 つづき

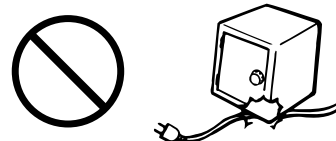
## 電源部 安全上のご注意

### ⚠ 警告

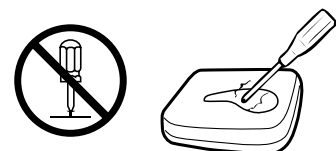
- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



- ACコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、熱器具に近付けたりしないでください。ACコードが破損して、火災・感電の原因となります。ACコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

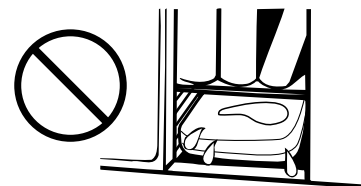


- 電源部のカバーを外したり、改造したりしないでください。また、電源部の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。  
内部の点検・調整・修理は必ず販売店にご依頼ください。



- 電源部は、風通しの悪い場所に置かないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

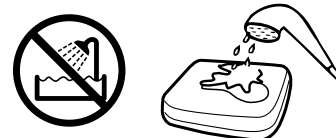
- ・押入・本箱・天井裏など風通しの悪い狭いところに押込む。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたん・布団の上に置く。
- ・布や布団でおおったり、包んだりする。



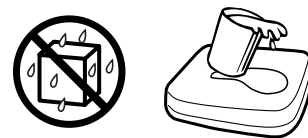
- 電源部の内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。  
火災・感電の原因となります。



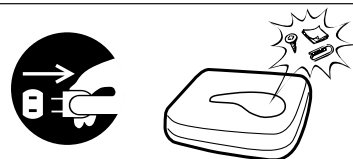
- 電源部を、風呂場・シャワー室などで使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



- 電源部に水をかけたり、濡らしたりしないでください。電源部の上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。ペットなどの動物が、ブースター電源部の上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。



- 万一、電源部の内部に、異物や水が入った場合、電源部のスイッチを切り、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源部の電源スイッチを切り、その後、必ずACプラグをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。また、テレビの画像が映らない、音が出ないなどの症状があるときも、テレビと共に電源部の電源スイッチを切り、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。



- 万一、電源部を落としたり、ケース・カバーを破損したりした場合、電源部の電源スイッチを切り、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



# 安全上のご注意 つづき

## 警告

- 雷が鳴出したら、アンテナ線・ACプラグには触れないでください。感電の原因となります。



- お買い上げになったオートブースター内蔵UHFテナーと電源部は、必ずセットでご使用ください。他の型式または他メーカーのものと組合わせて使用すると、火災の原因となります。



## 注意

- 電源部は、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



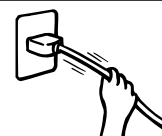
- 電源部は、不安定な場所に置いたり取付けたりしないでください。落下して、けがの原因となることがあります。壁などへ設置する場合、接着剤やテープなどで取付けずに、付属の木ネジでしっかりと取付けてください。



- 電源部は、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



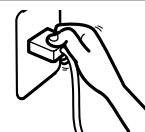
- ACプラグをACコンセントから抜くときは、ACコードを引っ張らないでください。ACコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACプラグを持って抜いてください。



- 濡れた手で、ACプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



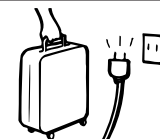
- 電源部を移動させる場合、電源スイッチを切り、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。ACコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



- お手入れは、安全のため必ずACプラグをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。



- 旅行などで長期間、オートブースター内蔵UHFテナーを使用しないときは、安全のため必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



- ACプラグは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となることがあります。また、ACプラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。



- ACコードは、結んだり束ねたりしたままで使用しないでください。発熱して、火災の原因となることがあります。



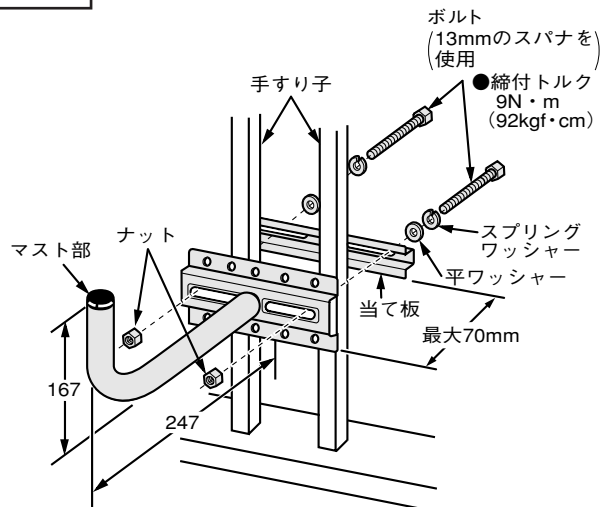
## サイドベースの取付け

### ⚠ 注意

付属のサイドベースは、**UDC2AG**専用です。  
他のアンテナなどは、絶対に取付けないでください。  
落下して、事故やけがの原因となることがあります。

### フェンスの場合

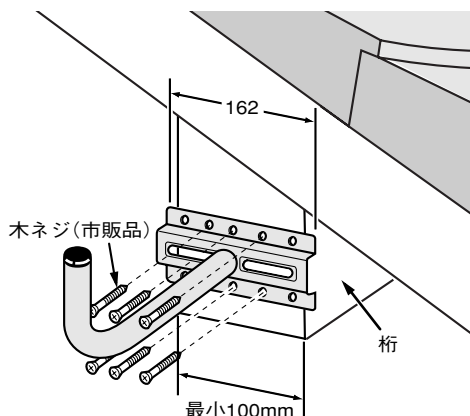
- 手すり子に取付ける場合、サイドベースはフェンスの根元に近い、じょうぶな部分に取付けてください。
- ボルトは、手すり子にできるだけ近い位置で締付けてください。
- ボルトは、13mmのスパナを使用して、指定のトルクで締付けてください。



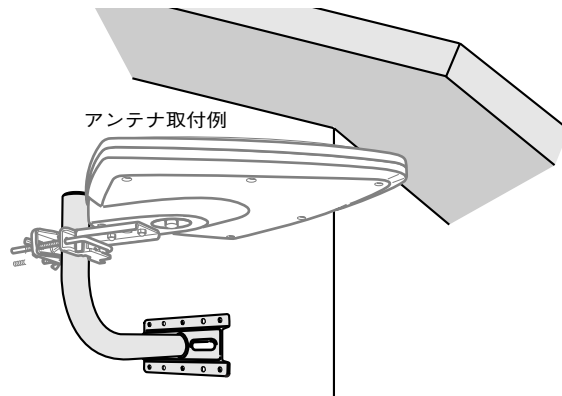
### 柱・桁・軒下の場合

必ず、市販の直径5.1～5.5mm、長さ70mm以上の木ネジまたは直径4.2～5.2mm、長さ100mm以上のくぎで、6か所以上をしっかりと固定してください。

#### 桁 取付例



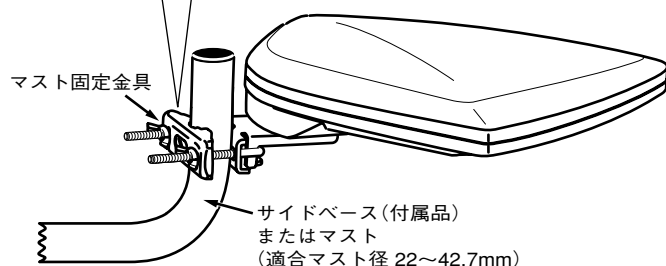
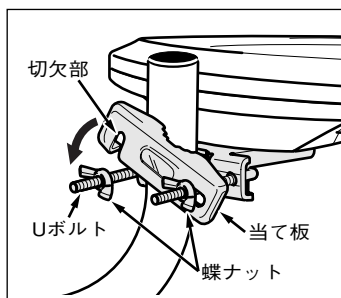
#### 軒下 取付例



### ご注意

壁面に設置する場合、必ず工務店にご相談ください。

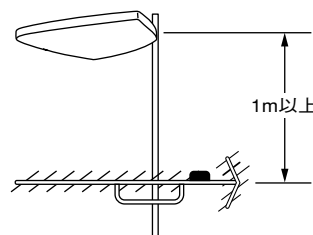
## アンテナの取付け



- ① マスト固定金具の蝶ナットをゆるめ、当て板の切欠部側を外します。
- ② アンテナを付属のサイドベースまたは別売のマストに取付けてから、当て板の切欠部をUボルトにしっかりとめ合わせます。
- ③ 蝶ナットをしっかりと締付けてください。

### ご注意

- アンテナの表面に市販の反射テープなどを張付けないでください。アンテナの性能が劣化します。
- **UDC2AG**を他のアンテナが付いているマストに取付ける場合、アンテナ間は1m以上離してください。

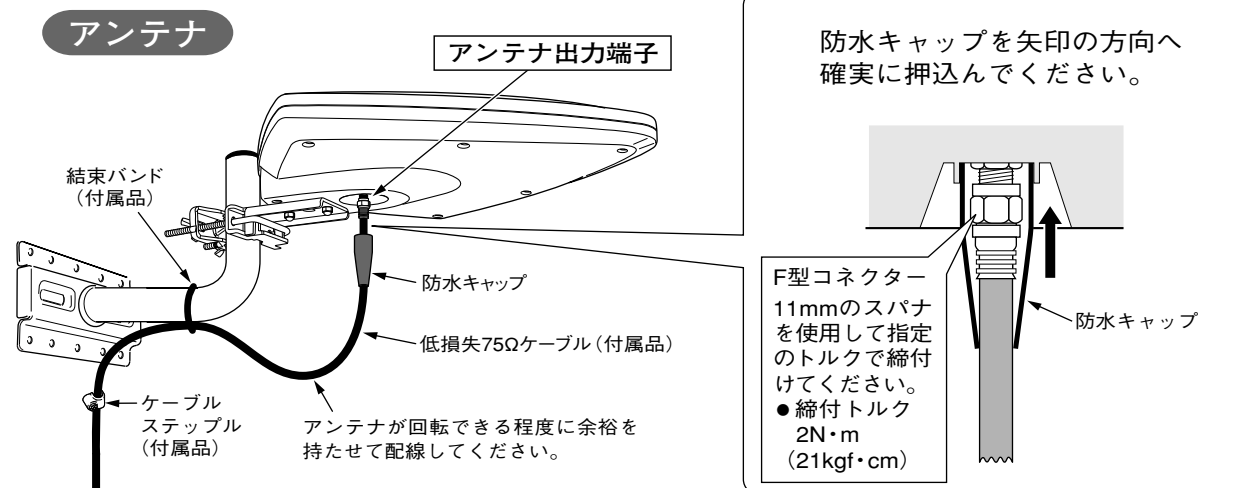




## 接続方法

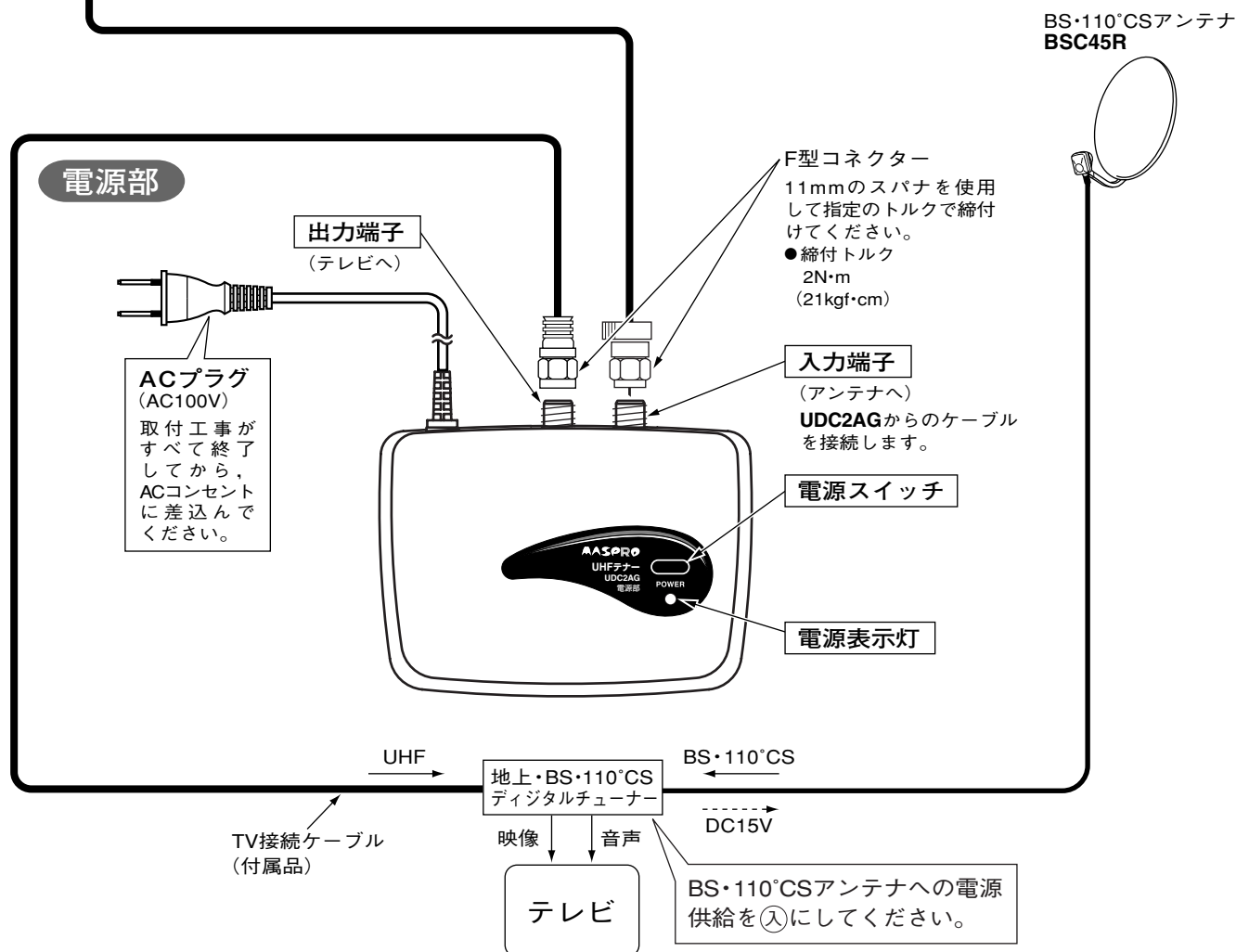
### 地上デジタル放送とBS・110°CSデジタル放送を別々のケーブルで引込む場合

付属の低損失75ΩケーブルのF型コネクタ（防水キャップが付いている側）を、アンテナの出力端子にしっかりと接続してください。



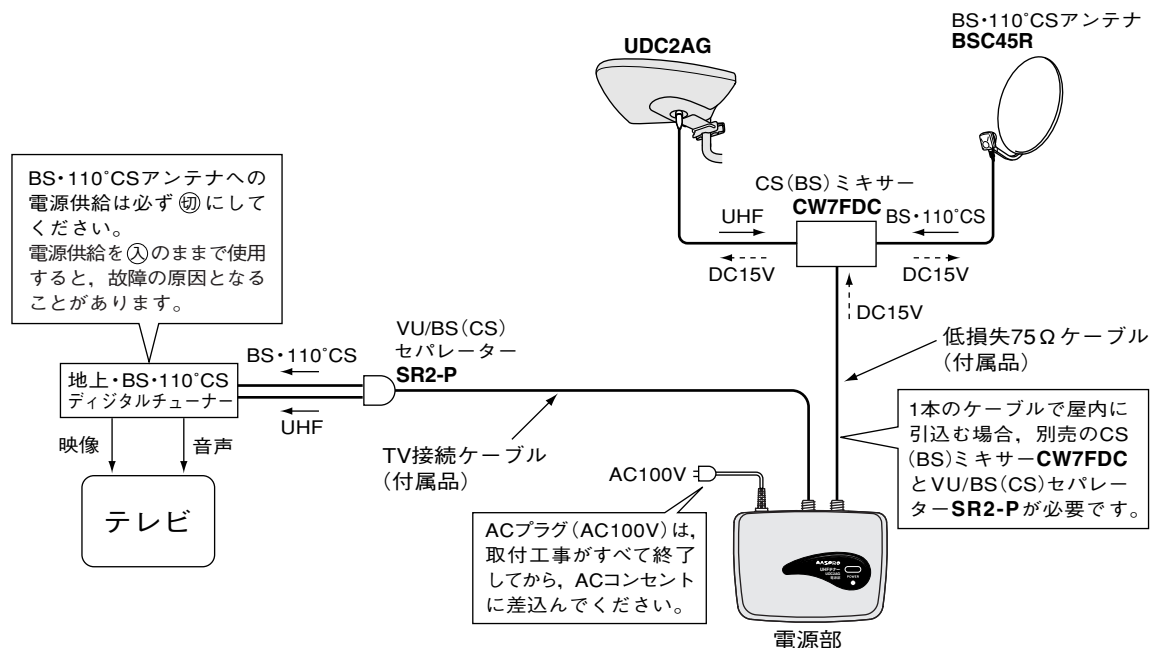
#### ご注意

- 75Ωケーブルは、フェンスまたは壁面にそわせて、付属の結束バンド・ケーブルステップルを使用して配線してください。
- ケーブルは無理に曲げないでください。(曲げ半径は40mm以上にしてください) 無理に曲げると、断線など、故障の原因となることがあります。



## 地上デジタル放送とBS・110°CSデジタル放送を1本のケーブルで引込む場合

アンテナ出力端子と電源部の各端子の接続方法は、p.6をご覧ください。



### チューナーまたはテレビのBS・110°CSアンテナ電源供給について

BS・110°CS放送をご覧になる場合、必ずチューナーやテレビからのBS・110°CSアンテナへの電源供給を「切」にしてください。

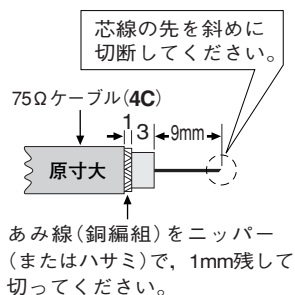
電源供給を「入」のままで使用すると機械の故障や受信不能の原因になることがあります。

### F型コネクタの取付方法

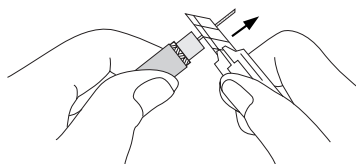
接触不良やショートを防ぐため、プラグはていねいに取付けてください。

付属の低損失75Ωケーブルに付属のF型コネクタ(4Cケーブル用)を取付けてください。

#### ① ケーブルの加工

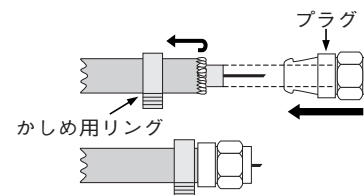


② 芯線に白い膜が付いていることがあります。導通を良くするために、必ず、取除いてください。



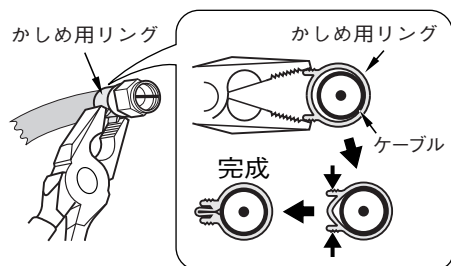
#### ③ プラグの取付け

1. かしめ用リングを、ケーブルに通してください。
2. あみ線(銅編組)を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

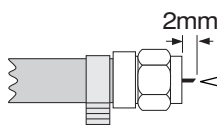


#### ④ かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で、しっかりと圧着してください。



#### 完成図



芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。

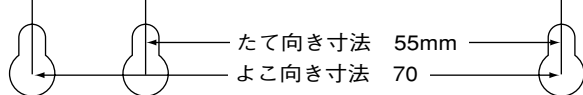
**芯線の長さは、必ず2mmにしてください。**

**芯線は、まっすぐにしてください。**

芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。

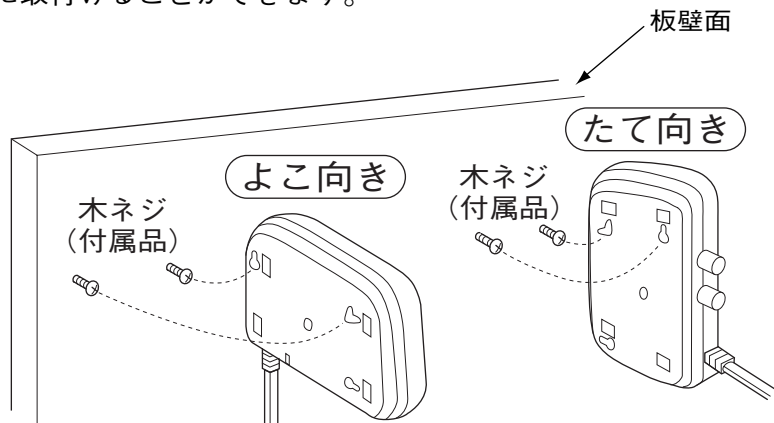


## 電源部の取付け



電源部の壁面取付寸法(原寸)

板壁面に取付けることができます。



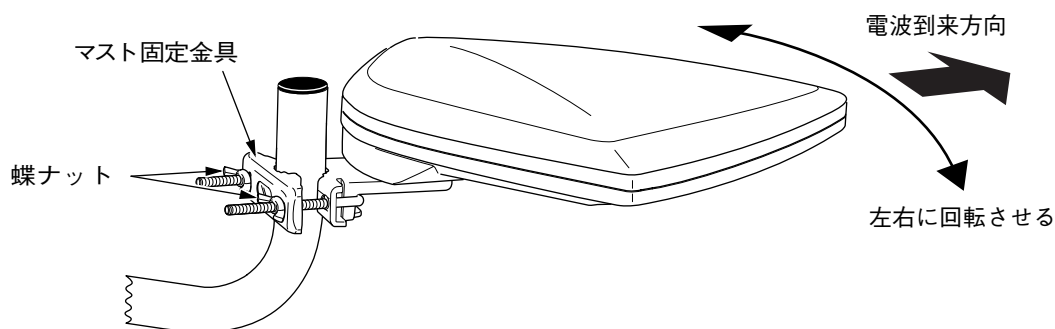
### ご注意

- 電源部をAMラジオの近くに置くと、ラジオに雑音が入ることがあります。できるだけ、ラジオと電源部を離してお使いください。
- 電源部は、温度上昇を防ぐため、風通しのよい場所に設置してください。また、長期間ご使用にならないときは、ACプラグをACコンセントから抜いてください。

## アンテナの方向調整

- ① アンテナが左右に回転する程度に、マスト固定金具の蝶ナットをゆるめてください。
- ② アンテナを左右に回転させ、UHFの電波到来方向に、向きを合わせてください。
- ③ テレビの画面を見ながら、受信状態が最良になる方向でマスト固定金具の蝶ナットをしっかりと締付けてください。

(デジタル放送の場合、テレビまたはチューナーの「アンテナ設定」画面に表示される「アンテナレベル」の値が最大になるように、アンテナの向きを調整してください。)





きれいなテレビが見られないときは

症状	原因	処置
<div>UHF(地上アナログ放送)</div> <div></div> <div>画像が出ない</div>	ケーブル・コネクタの取付け・接続方法が間違っている。	●ケーブルが、それぞれの端子に正しく接続してあることを、確認してください。
<div>UHF(地上デジタル放送)</div> <div></div> <div>画像が出ない</div>	電源が供給されていない。	●電源部の電源表示灯は点灯していますか。 （電源部の入力端子がショートしていると過電流保護回路が作動して、電源表示灯が消えます。電源スイッチを「OFF」にして、原因を取除き、再度「ON」にしてください。） ●アンテナの出力端子に、DC15Vが供給されているか確認してください。 （アンテナの出力端子に接続するケーブルのF型コネクタにテスターを接続して確認できます。） ●各ケーブルが、断線またはショートしていないか確認してください。
<div>UHF(地上アナログ放送)</div> <div></div> <div>画像にスノーノイズが出ている</div>	受信レベルが低い。	症状が消えるように、アンテナの方向を調整してください。
<div>UHF(地上アナログ放送)</div> <div></div> <div>画像にビート縞が出ている</div>	受信レベルが高い。	電源部の出力端子に、別売のアッテネーターATT1.5, 3, 6, 10, 15, 20を接続して受信レベルを下げてください。
<div>UHF(地上アナログ放送)</div> <div></div> <div>画像にワイパー現象が出ている</div>	受信レベルが高い。	電源部の出力端子に、別売のアッテネーターATT1.5, 3, 6, 10, 15, 20を接続して受信レベルを下げてください。
<div>UHF(地上デジタル放送)</div> <div></div> <div>画像にモザイク状のノイズが出ている</div>	受信レベルが低い。	症状が消えるように、アンテナの方向を調整してください。
	受信レベルが高い。	電源部の出力端子に、別売のアッテネーターATT1.5, 3, 6, 10, 15, 20を接続して受信レベルを下げてください。
		<div>●注意</div> <p>デジタル放送では、テレビへの過大入力と電波のレベル不足による症状が同じであるため、原因の特定が困難です。この場合、アンテナの方向を送信塔の方向から大きく外してください。その状態で症状の改善が見られれば、テレビへの過大入力の原因と考えられます。</p>

## 規格表

### アンテナ部 UDC2AG

**MASPRO**

項目	規格
受信チャンネル	ch13～62
動作利得	29～35dB（アンテナ単体：2.5～4.5dB）
定格出力レベル	111dB $\mu$ ※1 / 103dB $\mu$ ※2
VSWR	3以下
前後比	7～18dB
半値角度	55～85°
インピーダンス	75 $\Omega$ （F型コネクタ）
適合マスト径 ※3	22～42.7mm
外観寸法 ※3	419(L)×358(W)×84(H)mm
質量(重量) ※3	約1kg

※1 アナログ2波の値です。

※2 アナログ7波＋デジタル9波の値です。(デジタル波の信号レベルが、アナログ波より10dB低い場合)

※3 適合マスト径・質量(重量)・外観寸法は、UDC2AG単体のものです。

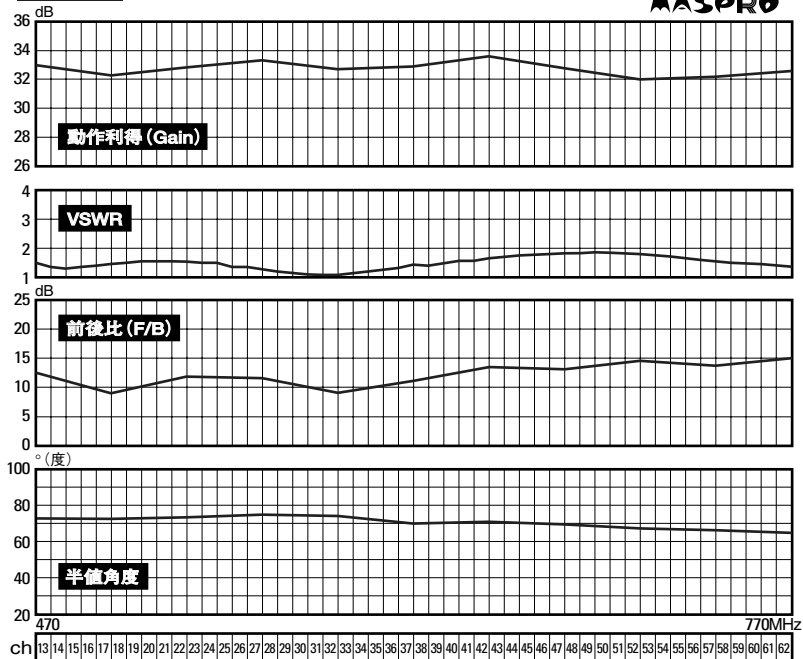
### 電源部

**MASPRO**

項目	規格
1次電圧	AC100V 50・60Hz
消費電力	2.5W(BS・110°CSアンテナ給電時：7W)
直流出力電圧(電流)	DC15V（最大 0.4A）
入・出力インピーダンス	75 $\Omega$ （F型コネクタ）
挿入損失	0.2～2 dB（76～1336MHz） 1～2.5dB（1336～2602MHz）
使用温度範囲	0～ $\oplus$ 40℃
外観寸法	40(H)×124(W)×99(D)mm
質量(重量)	約240g

## 性能

**MASPRO**



マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。  
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの  
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）  
愛知県日進市浅田町  
営業部 TEL名古屋 (052) 802-2244  
技術相談 (052) 805-3366  
受付時間（土日祝日、当社休業日を除く）  
9～12時、13～17時  
インターネットホームページ [www.maspro.co.jp](http://www.maspro.co.jp)

## 指向性能

指向性能は前後比と半値角度で表します。

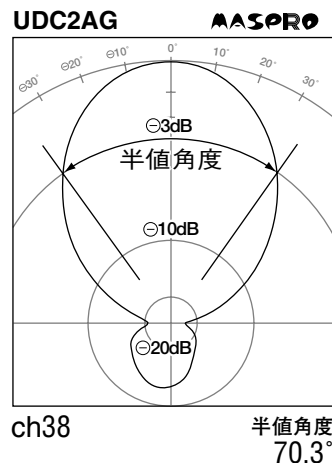
### 前後比(F/B)について

前後比は前方と後方の感度の比をdBで表したものです。前後比が大きいほど、後方からの反射波による妨害が軽減できます。

### 半値角度について

半値角度は指向性の鋭さを示し、半値角度が狭いほど、

- 前方からの反射波による妨害が軽減できます。
- 動作利得が高くなります。



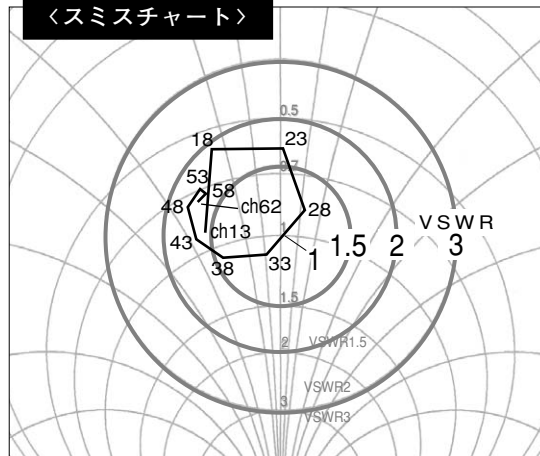
### VSWRについて

VSWRは、インピーダンスの整合の度合を表したものです。VSWRが3以下(1に近いほどよい)なら、優れたアンテナといえます。

VSWR	整合損失(利得の低下)
1	完全整合で無損失
1.5	0.2 dB（損失）
2	0.5 dB（ $\text{〃}$ ）
3	1.2 dB（ $\text{〃}$ ）

### インピーダンス特性 〈スミスチャート〉

**MASPRO**



すべてのグラフは、マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いたものです。